

令和7年6月高島市議会定例会 閉会あいさつ

令和7年6月27日（金）

令和7年6月高島市議会定例会の閉会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

まずは、議員各位におかれましては、今月2日の開会から本日までの長きにわたり、ご提案いただきました多くの重要案件につきまして、慎重かつ、熱心にご審議をいただき、いずれも原案どおり、可決、ご同意いただきましたことに、心から厚くお礼を申し上げます。

特に、このたびの補正予算は、政策的な予算を中心に構成されており、新しい事業も含まれています。新しい高島をつくる7つのビジョンと政策の実現に向けての第1歩にしたいとの思いです。

現在市政においては、多くの課題が山積しており、財政状況も大変厳しい状況であり、また担い手不足や物価高騰などによって市民の皆さまの暮らしにも大きな影響が発生しております。

しかしながら、高島市の魅力や人の力を活かすことによって地域が発展できる可能性は十分にあると考えますので、行財政改革を進めながら、新しい政策を立案して進めてまいりたいと考えます。

このためにも、一般質問などを通して、議員の皆様からいただきましたご意見やご提案は大変重要です。

今後とも、議員の皆様、そして市民の皆様のお声を大切にしながら、誠実かつ着実に行財政運営を進めてまいる所存であります。

次に、先の6月21日に開催されました、高島市消防操法訓練大会におきまして、小型ポンプの部では、朽木分団が、ポンプ自動車の部は、新旭第1分団が、日頃の練習の成果を存分に発揮され、見事優勝されました。

本大会は、市民の安全を守るためにも大変重要であり、消防団の皆さまが日頃から培っている技術とチームワークを披露する素晴らしい大会となりました。

優勝されました朽木分団、新旭第1分団の皆さまは、来たる7月27日に滋賀県消防学校で開催されます、第60回滋賀県消防操法

訓練大会への出場も決定されており、更なるご健闘を心からお祈り申し上げます。

さて、いよいよ「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 2025」本大会が近づいてまいりました。

本大会は、市民一人ひとりが誇りを持ち、地域全体で盛り上げていく大切な機会であります。本市といたしましても、大会成功に向けて万全の準備を進めており、おもてなしの心をもって迎えるとともに、参加者や来訪者の皆さまが安心して楽しめるよう、安全対策など細心の注意を払いながら、温かいおもてなしと市民の皆さまと協力しながら、素晴らしい大会となるよう努めてまいる所存でございます。

最後になりますが、梅雨入り以降、各地で局地的な豪雨や強い雨が頻発し、自然災害への警戒が一層高まっております。

また、これから迎える台風シーズンに備え、市といたしましても、更なる防災体制の強化に取り組むとともに、地域の皆さまへの情報提供を徹底し、市民の生命と財産を守るため、防災・減災対策に取り組んでまいります。

議員の皆さまにおかれましても、健康に十分ご留意いただき、高島市の発展のため、今後とも市政運営に対しまして、より一層のご指導とお力添えをお願い申し上げまして、6月市議会定例会の閉会にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

本当にありがとうございました。